

令和4年3月7日

株式会社岩手朝日テレビ

岩手朝日テレビが「SDGメディア・コンパクト」に加盟



株式会社岩手朝日テレビ（本社：岩手県盛岡市／代表取締役社長：畠山 大）は地球規模の社会課題の解決を目指す「SDGs(Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標)」達成に向けた取り組みを推進するため、国連が世界の報道機関に対し協力を呼びかけている「SDGメディア・コンパクト」に、2022年3月4日加盟したことをお知らせいたします。

■SDGメディア・コンパクトとは（国連広報センターHPより抜粋）

2018年9月、「SDGメディア・コンパクト」は、世界中の報道機関とエンターテインメント企業に対し、その資源と創造的才能をSDGs達成のために活用するよう促すことを目的として設立されました。事実やヒューマンストーリー、解決策を発信することにより、同コンパクトはSDGsに関するアドボカシーと行動、説明責任の強力な原動力となっています。

■SDGsとは

SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2015年の国連サミットで採択された、2030年までに国際社会が共通して達成すべき「持続可能な開発目標」です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことを誓っています。

■岩手朝日テレビSDGsの考え方

「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はありえない」1926年、宮沢賢治が「農民芸術概論」で語ったこの言葉は、いま世界中で取り組んでいるSDGs（持続可能な開発目標）の理念「誰一人取り残さない」に通じるものがあります。私たちは宮沢賢治の世界観を共有しながら、グローバルな視点を持って、放送・配信・イベントなど様々な手段を通じ、SDGsの活動の普及や啓発、目標とする社会問題の解決に貢献できるよう、取り組みを進めていきます。

■岩手朝日テレビSDGs宣言

1. 地域社会発展のために

- ・ニュースや番組、イベント等を通じて、岩手の魅力を発信し地域を盛り上げるとともに、課題解決の手助けをしていきます。
- ・自治体との連携を強化し、魅力ある「ふるさと・いわて」を、余すことなくお伝えします。

2. 未来を担う子どもたちのために

- ・子どもたちに「豊かな地球環境」を残すため、ニュースや番組を通して課題や解決策を提起し、多くの人々と共有をしていきます。
- ・ゴエティー募金を継続し「いわての学び希望基金」などを通じて、東日本大震災で親を失った子どもたちの「暮らし」と「学び」を支援していきます。
- ・スポーツや文化、教養イベントを実施し、子どもたちの健全な育成をサポートします。

3. パートナーシップで輝く未来を

- ・岩手県内の企業や自治体、大学あるいは個人で実施している「SDGs」への取り組みを、ニュースや番組、Web等で幅広く紹介していきます。
- ・企業や行政、教育機関、各種団体との連携を強化し、「SDGs」の輪を「太く」「大きく」広げていきます。

4. 誰もが平等な社会の実現を目指す

- ・ジェンダーの平等を実現するためにさまざまな課題を、自社番組を通じて広く県民に訴求し、誰もが生き生きと暮らせる社会を目指します。

5. 防災と復興支援の後押し

- ・岩手県内で発生した「災害事例とその対応」を積極的に発信することで、日々の防災意識を高めていきます。
- ・東日本大震災を風化させないため、被災地に寄り添い岩手の復興を応援していきます。
- ・データ放送を活用し、居住エリアの災害情報等を迅速に提供します。
- ・東日本大震災を機に設立した「ゴエティー募金」を継続し、被災地支援をしていきます。

**私たちは、宮沢賢治の世界観を共有しながら、
グローバルな視点を持って、いわてから世界へ、
SDGs達成を目指して、
自分たちだからできることを推し進めてまいります。**

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社岩手朝日テレビ メディアビジネス推進室 担当：波岡

TEL 019-629-2525 (代)